ご入稿の前に必ずご確認ください。

- データに使用されているフォントは全てアウトライン化して下さい。
- 使用している効果は全てラスタライズしてください。
- 色は全て CMYK カラーで作成してください。
  - ※ RGB は使用しないでください。使用された場合は、CMYK に自動変換され、色味が予期せぬ見え方になる場合があります。
  - ※ 特色やスポットカラーはその色を出力できないため、プロセスカラー（CMYK）に変換ください。
- 使用画像は原寸サイズで解像度 150dpi のものをご使用ください。
  - ※ 低解像度の画像を使用されている場合、お客様の方で確認済とみなし、弊社での確認や調整は行いません。
  - ※ 必ず、制作原寸サイズでの画質確認を行いご判断お願いします。
- スウォッチを使用する場合は、パスのアウトライン処理をしてください。
  - ※「オブジェクト」→「パス」→「パスのアウトライン」
- 使用した画像は必ず埋め込み処理をしてください。
  - ※ リンク配置のままのご入稿はトラブルの元になるため、ご協力をお願いいたします。
- オーバープリントの設定はしないでください。
- デザインに関係ないオブジェクトや不要なレイヤー、汚れなどのゴミは全て削除し、隠す・ロック等の処理は全て解除をお願いします。
- 完全データ入稿に関しましてはデータ上の汚れや不要な線、塗り漏れ、はみ出しなどのデータ確認は弊社では行いません。お客様自身にてデータの最終確認をお願い致します。

上記、作成上の不備による万一の不上がりにつきましてはクレーム等お受け出来かねますのでご注意ください。

仕上がりについて

- 「仕上がり確認用レイヤー」を可視化させ、仕上がりイメージの確認をしてください。
- デザイン完了後は、外側の塗り足し線 ――― のサイズで、クリッピングマスクをして下さい。塗り足しが足りないデータは仕上げの際に周囲に余白が出る場合があります。（了承で進行します）
- 必ず確認用の仕上がりのスクリーンショットを添付してください。

ご入稿後は、著しい問題が無い限り、そのまま印刷に進みます。

スクエアクッション テンプレート
W50cm × H50cm

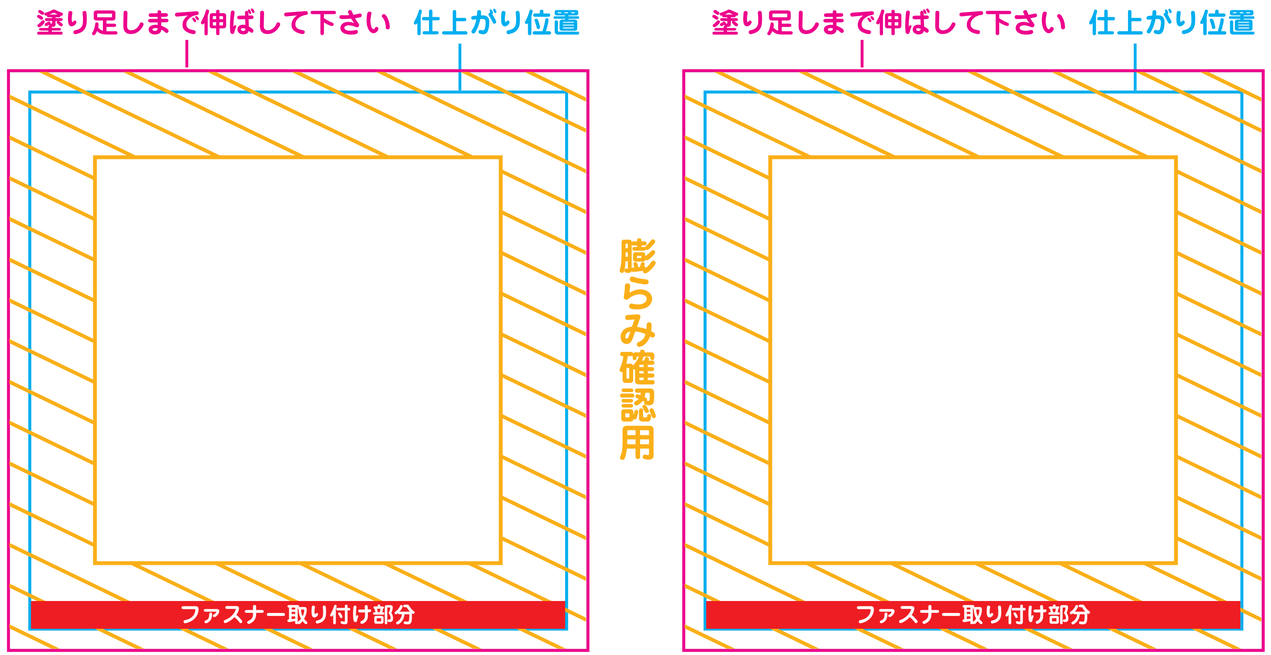

表　　裏

「作成時の注意事項」を必ずご確認ください。
デザイン要素は、全て「デザインレイヤー」上にお作りください。

両面印刷をご希望の方は
裏面のデータの制作もお願い致します。

印刷色について

- カラー設定・各 PC やスマホのモニター設定、インクや布の特性上、画面上と現物の色味に差が生じます。
  - ※ 特に混色や複雑な色は、差が出やすいためご注意下さい。
- 色のご指定がある場合には、DIC や PANTONE の色番号での指定をしてください。
  - ※ 指定がない場合は「色差ご了承」の認識でデータの数値通りに出力します。
  - ※ ベクターデータで制作された塗り及び線のみ対応可能です。（画像内の色は、色合せできません。）
- 蛍光色は再現不可色になります。ゴールドやシルバーは黄土色やグラデーションを使ったイメージで表現頂く形になります。

デザインについて

- 「膨らみ確認用レイヤー」を可視化させ、膨らみ部分の位置を確認してください。
- 絵柄や文字などの大事部分は膨らみ確認用の ――― の線に被らない内側の位置にデザインしてください。

ご入稿データ例　　仕上がり品を真上から見た図

- ※ 参考例は W45cm×H45cm のスクエアクッションです。
- ※ クッション装着後に正面からみた際、膨らみ確認用部分の範囲はクッションの膨らみに引っ張られるため、デザインが側面に回り込みます。